



御旅社七夕祭のご案内

茶屋町の御旅社では左記の通り、七夕祭を斎行致します。

日時 令和五年七月六日～七日

両日とも午後四時～午後十時まで

内容 短冊奉納(各色一枚百円)

場所 大阪市北区茶屋町十二番五号御旅社

(短冊は一階特設授与所で授与します)

※雨天斎行。荒天時(暴風警報発令時等)は中止

コロナ禍を挟み令和元年以来となります。特に七日は金曜日の為、大変な混雑が予想されます。ご参拝の折には足元などくれぐれもご注意ください。



遺梅式

本年、七月二十四日午前十一時より、当宮と大阪天満宮とが天神祭を通じて縁のある神事、「遺梅式」を斎行致します。

この神事は、大阪天満宮の天神祭において、神霊移御の儀という神事の中で、天神さまの御神霊が乗り移られる梅の枝として、飛梅と並んで天神信仰の霊木として知られる当宮の紅梅の枝を用いる慣わしがあり、大阪天満宮の神童自ら当宮御旅社に参向の上、幣帛を捧げてこれを拝受するという神事です。

江戸時代までは連綿と行われていたようですが、幕末の動乱で途絶。しかし、平成二十二年(二〇一〇)に当宮と大阪天満宮との両神社で史料が発見された事から、古儀復興の機運が興り、同年復活されました。ここ数年はコロナ禍で中止や略儀の形となりましたが、本年で古儀復興十三回目になります。

この神事の前後一時間ほどは、御旅社の御本殿で梅ヶ枝授与の儀の為、誠に申し訳ございませんが、一般のご参拝は階下までとなります事、何とぞご了承下さいませ。

社報「喜多塾」毎月一日発行 ※

電線火災にご用心

先月、当宮氏地で火事が頻発いたしました。原因は殆どが電線からの出火であったようです。経年劣化で被膜に穴が開いた電線に、雨が染み込んでショートして発火する事が多く、これをトラッキング火災といい、梅雨時から台風シーズンにかけてよくあるようです。どうぞ他人事と思わず、今一度、自宅、ビルの電線等ご注意ください。

御朱印 夏季休止期間

当宮夏季繁忙期の為、左記の通り、茶屋町の御旅社での御朱印の受付を休止させて頂きます。

六月廿六日(月) から 七月廿五日(火)まで

※書き置きのご対応も出来ません。

※御守、御神札のみ、通常通り土日十三時から十七時の間、御旅社で授与しております。

※御朱印の再開は七月廿七日以降の予定です。が、正式には当宮ツイッターでご案内させて頂きます。(七月廿六日は水曜定休日の為お休み)

今月の暦

【御旅社授与所(茶屋町) 御朱印平日受付日】
 七月二十七日(木) 十三時～十七時の予定

【祭礼】

七夕祭(六～七日)：御旅社 本年は神事のみ
 例祭(十五日)：御本社 当宮で最も大切な祭 神事のみ
 遺梅式(廿四日)：御旅社 神事のみ

【節気】

小暑(七日)：…梅雨明け頃。セミが鳴き始める
 大暑(廿三日)：…暑さ厳しき頃。暑中見舞いの時期
 半夏至(二日)：…田植え納め。縁起の良いタコを食す
 夏の土用(廿日～八月七日)：…土掘りは縁起悪い時期
 土用の丑(三十日)：…滋養の為にウナギ等を食すと云う
 山開き海開き(七月上旬)：…安全を考慮しての時期

【大安】

七月六日、十二日、廿三日、廿九日

【祝日】

海の日(十七日)

【朔望】

満月(三日)、下弦(十日)、朔月(十八日)、上弦(廿六日)

【旬】

〔野菜〕 枝豆、インゲン豆、キュウリ、ピーマン、生姜
 〔果物〕 スイカ、パイナップル、メロン、瓜
 〔魚介類〕 アナゴ、アユ、ウナギ(養殖)、ハモ、ウニ、タコ
 〔その他〕 七夕の素麺、白蒸し(まつり飯)、百合の花が見頃

網敷天神社 SNS、地図サイト

Twitter



Facebook



当宮地図
 Google MAP



編著 網敷天神社 衞 白江 秀知
 つなしたてんじんしゃ
 衞 白江 秀知
 一月のみ元日に特別号、
 十五日に一月号を発行

